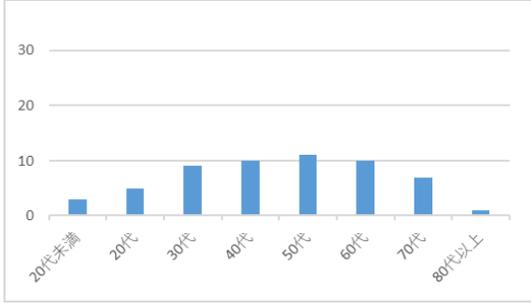
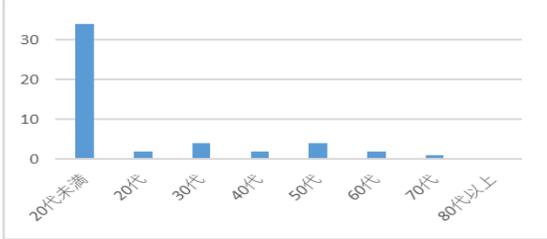
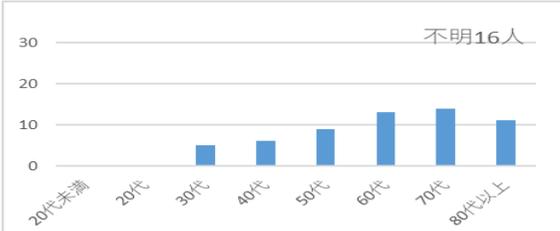


自治会人権・同和問題学習会事例紹介

	開催時期	開催内容	参加者	特記事項
①	7月土曜日 (夜)	講師による講話 (高齢者の人権・認知 症と人権)	56人 	<p>【周知方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各班長や各種団体に対して直接案内をしており、強制力はないが、それぞれ1人以上の参加を呼びかけている。 回覧で一般参加者も募っていて、固定の参加者も多数いる。 <p>【開催日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年2回の学習会の開催日を固定化し、年度当初の行事案内で周知している。 (7月第〇土曜日、11月第〇土曜日) <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果や行政推進班の助言により、講師を選定している。 (過去好評だった講師、地元小中学校の校長など)
②	11月日曜日 (午前)	講師による講話 (障害者の人権・患者 の人権)	49人 	<p>【開催日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども会のイベントと連携させる形での開催。 子どもが楽しめるような講師選定。今回は、腹話術師に依頼された。
③	7月日曜日 (午前)	講師による講話 (同和問題)	74人 	<p>【開催日】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会役員対象の地域懇談会の間に開催。 <p>【成果】・自治会役員は単年で交代される人が多いため、複数年かけて多くの自治会員に学習の機会を提供されている。</p>

自治会人権・同和問題学習会事例紹介

	開催時期	開催内容	参加者	特記事項
④	11月日曜日 (午後)	DVDの視聴 (子どもの人権・いじめ)	150人 	【開催日】 ・自治会文化祭とあわせて開催。 【成果】 ・SNSから生じるいじめ問題について、幅広い世代が学びを共有できた。
⑤	9月日曜日 (午前)	体験学習 (障害者体験・高齢者体験)	32人 	【開催日】 ・自治会祭りのイベントの1つとして実施。 【内容】 ・自発的に参加したくなる内容の検討。 【成果】 ・障害者理解や高齢者理解の心をはぐくみ、豊かなまちづくりにつながった。
⑥	11月祝日 (午前)	体験学習 (モルック)	42人 	【成果】 ・ユニバーサルスポーツであるモルック体験には、幅広い世代が参加。 ・ゲームを通して、多世代交流や地域のつながりづくりの効果もあった。
⑦	8月日曜日 (午前)	体験学習 (子どもの権利かるた)	33人 	【開催日】 ・子ども会の事業と共催で開催。(夏休み最後の日曜日) ・子どもグループ、保護者グループ、一般参加グループに分かれてかるたを実施。 【成果】 ・子どもの人権について、幅広い世代が学びを共有できた。